

# 新入荷商品のご紹介



工芸野口 夏名古屋帯  
 貝合わせの柄にトンボや足田などを配した工芸野口の麻の名古屋帯。おしゃれに夏を過ごしましょう。

143000円



竺仙 綿紹浴衣

44000円

上質な綿紹の竺仙の浴衣は、浴衣としてはもちろんのこと襟を付けて着物風に、着ることのできる、おしゃれな大人の女性の浴衣です。



東南アジア等に自生するラフィア椰子の繊維を使い編みこんだ、夏の涼しげな足元を演出してくれる草履です。

ラフィア 小判型草履 35200円



印伝 がま口 財布

9900円

勝ち虫といわれ、昔から縁起柄として使われてきたトンボを、2色使いで新しい雰囲気を作り上げたがま口の財布です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

## きもの新聞 2021年7月号

### ごあいさつ



いよいよ、夏本番となりました。相変わらずすっきりとしないコロナの状況ですが、ワクチン接種もはじまり、少しずつ不安な生活から平穏を取り戻して行けそうですね。暑い夏に向けて気持ちを切り替えて、楽しいことをどんどん考えていきたいですね。

#### 8月の連休

8月3日(火) 4日(水)

8月9日(火) 10日(水) 11日(木)

### 特集 見留敦子さんの魅力



今回ご紹介するのは見留敦子さんは、以前もご紹介したことがあると思うので、再度のご紹介になるかもしれませんが。一般的に、私たち呉服屋が日々商品を取り扱っていく中で、当然のことながら、売れる商品がお店として価値のある商品ということになるのですが、長年この商売を続けていると、そんなことを超越してしまう作品に出会うことがあります。今回ご紹介する見留敦子さんの作品がその一つです。通常我々は、作品を手に入れる場合、作者の人柄に触れ、ものづくりに共感し、そして作品の魅力を感じます。

つまり、作品にストーリーがプラスされ、その作品の価値感となるわけです。実際伝統工芸品やてづくりの作品

に関していえば、純粋にモノだけの価値というよりは、ストーリーなどのプラスアルファの要素が大きいような気がします。それも含めてそのものの価値なのですが、見留敦子さん作品に関していえば、お会いしたこともありませんし、モノづくりについて全く情報がないうちで、作品のみに引き付けられてしまったということが、この作品の魅力です。理屈抜きにして吸い込まれるような魅力を持っています。この作品は、沖縄の花倉織のように浮織りのはなと組織りが組み合わせられており立体感ある雰囲気を作り上げています。単衣や夏の時期に重宝し、竺仙などの浴衣と組み合わせても素敵なコーディネートができること間違いなしです。是非とも、実物をご覧になって頂きたい逸品です。



SNSで情報発信中!

かわちやの新着商品や産地のものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539